

# 質 問 書

平成16年10月 1日

新潟県知事選候補者

様

加茂市長 小池 清彦

一方的な県立加茂病院の産科の休診に際し、診療の即時再開を  
求める要望と貴台に対する質問について

このたびは、知事選御出馬御苦労様でございます。御健闘を心からお祈り  
申し上げます。

さて、このたび県当局は、理不尽にも、加茂市長に何の協議もなく、  
10月1日を以って、一方的に県立加茂病院の産科を休診いたしました。

私は直ちに別添の抗議声明を発出いたしました。

加茂病院の産科は、加茂・田上地域に存在する唯一の産科病院であり、住  
民の安全と安心と幸福にとって欠くべからざるものであります。

県の財政がいかに厳しく、予算を削減する必要があるとしても、あらゆる  
ものを一律に切るようなことがあってはなりません。医療や福祉という人間  
の生活の根源を守る分野の水準は下げずに、むしろさらに向上させつつ、財  
政再建を実現することが肝要であり、新しい知事にそのための力量と手腕が  
求められているものと存じます。

このたびの加茂病院産科の一方的な突然の休診は、単なる1つの出来事ではなく、県民1人ひとりの幸せに対する真摯な情熱と愛情を欠き、何の知恵もめぐらさずに、ただでさえ遅れている新潟県の医療をさらに後退させようとする現県政のシンボリックな出来事なのであります。

そうした意味合いにおきまして、このたびの産科休診に対する各候補の御見解は、その候補が知事となられたときに、現実に行われる県政を推測する手だてともなろうと存じます。

つきましては、御多忙の中、誠に恐縮に存じますが、次の質問に対し、10月8日までに御回答をいただければ幸甚に存じます。

質問：現在の県政は、医療を軽視し、県民医療は後退を続けて来たように思われますが、あなたは、県知事に御就任されれば、県立加茂病院の産科の診療をすみやかに再開する御意志が御ありでしょうか。